

## 糖尿病の早期発見はかかりつけ薬局で

糖尿病の無料チェックを市内21薬局で実施しています。  
実施薬局は市ホームページに掲載しています。

- 対 30歳以上の市民
- 持 お薬手帳



## がん検診をお忘れなく

市のがん検診の実施期間は、2月末までです。がんは自覚症状が出る前の検診が大切です。ご自身の健康管理のため、忘れずに受診しましょう。



## 予防接種

※ワクチンの供給情報など、予防接種に関する詳細は市ホームページをご確認ください(新型コロナワクチンを除く)。

### ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症定期予防接種

積極的勧奨再開により、中学1年生～高校1年生相当の女子を対象に令和4年4月末に個別通知を発送しました。勧奨差し控えの間に接種の機会を逃したかたも、令和7年3月31日までキャッチアップ接種として無料で接種できます。対象者には令和4年8月末に個別通知を発送しました。

※9価HPVワクチンが令和5年4月から定期接種に追加される予定です。

対 定期…市民で、令和4年度中に12～16歳になる女子  
キャッチアップ…市民で、平成9～17年度生まれの女子

¥無料

※平成9～16年度生まれの女子で令和4年3月31日までに  
自費で接種したかたは、償還払いの対象になる可能性があります。



### 骨髄移植などにより免疫を消失したかたへの予防接種費用の助成

骨髄移植などの造血幹細胞移植により、移植前に接種した定期予防接種の予防効果が、低下または消失し、医師の判断のもと、任意で該当の予防接種を受けた場合、その接種費用の一部を助成します。

対 再接種日時時点で20歳未満の市民

申 再接種後12カ月以内に地域保健センターへ郵送または窓口で



### 高齢者の肺炎球菌感染症定期予防接種

日 3月31日(金)まで

※対象期間を過ぎると定期接種として接種することはできません。

場 県内の委託医療機関(医療機関へ要予約)

※案内はがきをお持ちで、市外で接種を希望するかたは接種日の10日前までに地域保健センターへご連絡ください。

対 市民で、市の補助の有無にかかわらず今までに高齢者肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌莢膜(きょうまく)ポリサッカライドワクチン)を受けたことがない①②のかた

①令和4年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になるかた

②60歳以上65歳未満の心臓、じん臓、呼吸器、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障害者1級程度の障害を有するかた(身体障害者手帳の写し、または医師の診断書が必要)

¥5,000円 ※生活保護受給者は無料

持 市が発行した予診票または案内はがきなど

※詳細は委託医療機関で配布しているチラシ、または市ホームページをご確認ください。



### 県外医療機関における子どもの定期予防接種費用の助成

やむを得ない理由で県外の医療機関で受けた子どもの定期予防接種費用の一部を助成します。申請期限は接種後12カ月以内です(郵送可)。  
※県外の医療機関で接種するかたは予防接種依頼書の発行が必要になりますので、接種前に必ず地域保健センターへご連絡ください。

# 川口市保健所

☎048-266-5557 (代表) FAX048-423-8852  
〒333-0842 前川1-11-1

### ① HIV(エイズ)・性感染症検査(匿名・予約制)

内 HIV(エイズ)、梅毒、B型肝炎、C型肝炎の血液検査

日 2月9日(木)(結果返却日…2月16日(休))

3月9日(木)(結果返却日…3月16日(休))

受付…13:15～14:00

対 感染の心配があった日から3カ月以上経過し、検査を希望するかた

定 各30人(先着順) ¥無料

### ② ひきこもり家族のつどい(予約制)

内 ひきこもりに関して悩んでいる家族同士が集まり、知識や元気を得るための場です。

日 3月3日(金)13:00～14:40 ¥無料

### ③ こころの健康相談(予約制)

内 精神保健福祉士・保健師によるこころの悩みや病気、ひきこもり、アルコールや薬物の問題などの相談 ¥無料

### ④ 第57回川口市こころの健康講座 ※手話通訳あり

内 働く人のメンタルヘルスをテーマとした講演(YouTube配信)

講師…日浦 悠斗 氏(浦和神経サナトリウム 精神科医)

日 配信中

対 市内在住・在勤・在学のかた

¥無料(通信料は自己負担) 申不要



YouTube

### ⑤ こころサポートステーションSODAかわぐち

内 精神科医師や公認心理師、保健師などが、若年者のメンタルヘルスに関するさまざまな悩みや困りごとの相談に応じます。

日 月・火・木・土曜日(祝日、年末年始を除く)10:00～19:00

場 イオンモール川口前川12階 サイボーホール手前

対 市内在住・在勤・在学の概ね15～35歳のかた

¥無料

申 こころサポートステーションSODAかわぐちへ

電話またはLINEで ☎080-7307-2766



LINE



ホームページ

### ●メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンやスマートフォン・携帯電話からいつでも簡単に心の健康状態をチェックできます。また、相談窓口も案内しています。



### ●今月の献血 ※都合により日程が変更になる場合があります。

期日	時間	場所
2月16日(木)	15:30～16:30	芝南公民館
	10:00～11:30	新郷公民館
	13:30～14:30	安行スポーツセンター
2月17日(金)	15:30～16:30	根岸公民館
	10:00～11:00	芝富士公民館
	13:00～14:00	上青木公民館
2月28日(火)	15:15～16:30	領家公民館

問 献血推進連絡協議会事務局(管理課) ☎048-423-2334

♥川口駅献血ルーム…受付時間(成分献血9:45～12:30/14:00～16:30  
全血献血9:45～13:00/14:00～17:30) ☎048-223-7661



共通

問(申) 疾病対策課

① 感染症係

☎048-423-6726

②～⑤ 精神保健係

☎048-423-6748

# 地域保健センター

☎048-256-2022 FAX048-256-2023  
〒332-0026 南町1-9-20



**教室の案内** 場 地域保健センター 申 市ホームページから参加希望の教室・コースを選択し、電子申請フォームで

教室名	内容	日時	講師	対象	定員	申込締切
ウェルカムBaby教室	沐浴、妊婦疑似体験など	①3月3日(金) ②3月17日(金) 両日とも2回制 ※時間は参加者に後日通知	保健師	妊娠12週～31週6日(教室受講時)の妊婦とパートナー	各36組	①2月3日(金) ②2月17日(金)
マニティママの歯と口の健康教室	ママと赤ちゃんの歯の話、歯科健診、ブラッシング指導	3月7日(火) 13:00～14:30	歯科医師 歯科衛生士	妊娠12週～31週6日(教室受講時)の妊婦	10人	2月10日(金)
離乳食講習会	離乳食の進め方	3月3日(金) 2回制 ※時間は参加者に後日通知	栄養士	令和4年9月～11月生まれの乳児と保護者	20組	2月3日(金)
幼児食講習会	離乳食から幼児食への進め方	3月17日(金) 11:00～12:30	栄養士	令和3年10月～令和4年3月生まれの幼児と保護者	10組	2月17日(金)

## 子どもの健康診査

該当のかたに通知と受診票を送付しています。転入したかたなど、受診票がない場合はご連絡ください。

2月の対象者 (受診票がないと受けられません)	対象		方法
	3・4か月児	令和4年11月生まれ	委託医療機関
10か月児	令和4年4月生まれ		
1歳6か月児	令和3年8月生まれ	委託歯科医療機関	
// 歯科	//		
3歳児	令和元年8月生まれ	集団健診	

## 幼児相談(予約制)

内 育児、発育、発達、ことばなどの相談  
日 場 2月28日(火)9:30～11:30 鳩ヶ谷分室(鳩ヶ谷庁舎3階)  
3月10日(金)9:00～11:00 地域保健センター  
対 1～6歳の幼児 申 地域保健センターへ電話で

## 性と健康の相談～不妊専門相談～

内 不妊カウンセラーによる不妊症・不育症に関する相談、流産・死産に関する相談、月経前症候群(PMS)など、思春期から更年期にかけての相談、妊娠や避妊、産後に関する相談  
対 市民  
面 接 相 談 (要 予 約) … 火・水曜日 申 専用ダイヤルへ電話で  
電 話 相 談 … 木曜日 10:00～15:00  
専用ダイヤル ☎048-242-5152(祝日、年末年始を除く)

## 特定不妊治療費助成事業

対 不妊治療の保険適用に伴い、移行措置に該当するかた  
申 地域保健センターへ郵送または窓口で

## 早期不妊検査費・不育症検査費助成事業

検査の終了日により申請期限が異なります。  
申 地域保健センターへ郵送または窓口で

## 産後ケア事業

内 宿泊型、日帰り型、訪問型による産婦・赤ちゃんのケア、授乳・沐浴の相談や指導、育児相談など  
対 市に住民登録のある産婦と生後1年未満の赤ちゃんで、心身の不調や育児不安でサポートが必要なかた、ご家族などから十分な育児などの援助が受けられないかた(ケアの種類により対象時期が異なります)  
※事前の利用申請が必要です。一部自己負担分の利用料が発生します。

## 出産・子育て応援事業～伴走型相談支援事業～

妊娠届出時と出生届出後にそれぞれ5万円を支給する経済的支援と併せ、妊娠中から妊産婦に寄り添い、出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援事業が令和5年1月から始まりました。対象のかたと面談などを実施した後に応援金の申請をしたかたに支給します。  
※出生時期、妊娠届出時期により、対象・申請時期が異なります。

## 妊産婦・新生児訪問

赤ちゃんが生まれた全ての家庭を保健師または助産師が訪問しています。赤ちゃんが生まれたらすぐに出生連絡票(はがき)を地域保健センターへ提出してください。  
また、妊婦のかたへも必要に応じて訪問しています。

## 小児慢性特定疾病医療費給付制度

申請窓口は、地域保健センターのみです。  
※詳細はパンフレットをご確認ください。

## 「失語症の理解を深めよう」講演会映像 期間限定配信

失語症を正しく理解し、失語症のかたや家族とより良い関係を築いていただくための講演会映像を期間限定で公開します。  
講師…三枝 絵梨氏(言語聴覚士)  
内 「ことば」のしくみや失語症について(約25分)  
失語症のかたとのコミュニケーションについて(約20分)  
日 3月3日(金)まで

## 輝く女性の健康講座～Beauty&Healthy life～

「冷え」は女性の大敵。入浴やリラックス時間を活用した「体を内側から深く温める」方法や、内面からの健康美を引き出すバランスの良い食事などに関してお話します。  
内 血管年齢測定、血流改善や食事に関する講話など ※デザート付き  
日 3月7日(火)10:00～12:00  
場 地域保健センター  
対 市民の女性  
定 20人(先着順)  
料 無料  
申 2月1日(火)～  
申し込みフォームで